

【重要】新型コロナウイルス感染症の 職員罹患について（第5報）

7月24日(金)当院の病棟勤務の40代女性医療従事者1名がPCR検査の結果、新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

1. 当院の対応について

- ・現時点で該当する濃厚接触者はいません。
- ・現在、万全を期して当該職員と接触の可能性があった対象者については、下記のとおりPCR検査を進めております。

7月30日(木) 12:00時点

検査実施日	対象者	検査結果
7月25日(土)	患者・職員141名	全て陰性
7月26日(日)	職員10名	全て陰性
7月27日(月)	職員2名	全て陰性

※接触の可能性があった患者・職員のPCR検査は終了し、陰性が確認されました。

その他の対象者については、保健所にて現在調査中です。

今後、追加情報があれば、都度お知らせいたします。

- ・汚染の可能性のある区域については、一旦閉鎖し、徹底的な消毒を実施いたしました。今後も継続して消毒を実施してまいります。

2. 外来診療について

一般外来および救急外来については、通常診療といたします。

3. 予定手術について

現時点で予定している手術については、全て実施予定です。

4. お産の対応について

感染予防対策を徹底した体制での対応といたします。

5. 健診センターの対応について

感染予防対策を徹底した体制での対応といたします。

6. 面会について

新型コロナウイルスの感染防止のため、当面の間は面会を禁止させていただきます。ただし、緊急の場合や当院からの要請に基づく場合を除きます。

今後も感染拡大防止に向け、適切な対応に努めてまいります。

皆さまにはご不便をおかけすることとなり誠に申し訳ございません。

ご理解、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和2年7月30日
諏訪赤十字病院長
梶川 昌二